

平成19年第4回太良町議会（定例会第3回）会議録（第1日）						
招集年月日	平成19年9月7日					
招集の場所	太良町議会議場					
開閉会日時 及び宣告	開会	平成19年9月7日 9時29分			議長	坂口久信
	散会	平成19年9月7日 10時08分			議長	坂口久信
応（不応） 招議員及び 出席並びに 欠席議員  出席12名 欠席0名	議席 番号	氏名	出席等 の別	議席 番号	氏名	出席等 の別
	1番	所賀 廣	出	7番	見陣 泰幸	出
	2番	山口 巖	出	8番	久保 繁幸	出
	3番	平古場 公子	出	9番	末次 利男	出
	4番	坂口 久信	出	10番	山口 光章	出
	5番	牟田 則雄	出	11番	下平 力人	出
	6番	川下 武則	出	12番	木下 繁義	出
会議録署名議員	5番	牟田 則雄	6番	川下 武則	7番	見陣 泰幸
職務のため議場に 出席した者の職氏名	(事務局長) 松本 太		(書記) 大岡 寿憲			
地方自治法 第121条に より説明の ため出席 した者の 職氏名	町 長	岩島 正昭	農林水産課長	高田 由夫		
	副町長	木下 慶猛	税務課長	桑原 達彦		
	収入役	矢壁 稔	建設課長兼土地改良課長	永渕 孝幸		
	教育長	陣内 碩泰	収入役室長	坂本 豊		
	総務課長	岡 靖則	支所長	新宮 義晃		
	企画商工課長	佐藤 慎一	農業委員会事務局長	中島 末博		
	財政課長	大串 君義	教育委員会次長兼給食センター所長	川瀬 勝芳		
	町民福祉課長	新宮 善一郎	公民館長	寺田 恵子		
	健康増進課長	江口 司	太良病院事務長	毎原 哲也		
環境水道課長	土井 秀文	代表監査委員	土井 康彦			
議事日程	別紙のとおり					
会議に付した事件	別紙のとおり					
会議の経過	別紙のとおり					

## 平成19年9月7日（金）議事日程

開 会（午前9時30分）

- 日程第1 会議録署名議員の指名について
- 日程第2 会期の決定について
- 日程第3 諸般の報告について
- 日程第4 議案一括上程
  - 町長提案 報告第2号
  - 議案第52号～議案第79号
  - 町長の提案理由の説明

---

午前9時29分 開会

### ○議長（坂口久信君）

皆さんおはようございます。平成19年9月定例会の招集告示に基づき、応招出席のお知らせをいたしましたところ、議員各位には公私とも大変御多用の中、全員御出席をいただき厚くお礼を申し上げます。

ただいまの出席議員数は12人です。定足数に達しておりますので、議会は成立いたします。

ただいまから平成19年第4回太良町議会定例会第3回を開会いたします。

直ちに本日の会議を開きます。

議案集の2ページに議事日程表がございますので、ごらん願います。

本日の議事を議事日程表のとおり進めます。

### 日程第1 会議録署名議員の指名について

### ○議長（坂口久信君）

日程第1. 会議録署名議員の指名について。

会議規則第114条の規定により、本会期の署名議員として5番牟田君、6番川下君、7番見陣君、以上3君を指名いたします。

### 日程第2 会期の決定について

### ○議長（坂口久信君）

日程第2. 会期の決定についてを議題といたします。

表紙の次、1ページをごらん願います。

本会期案につきましては、去る9月4日議会運営委員会を開催し、まとめたもので、本日から9月18日までの12日間といたしております。これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

### ○議長（坂口久信君）

異議なしと認めます。よって、会期は案どおり、本日から9月18日までの12日間と決定いたしました。

### 日程第3 諸般の報告について

#### ○議長（坂口久信君）

日程第3. 諸般の報告について。

議長より報告をいたします。

会議規則第115条の規定により、6月定例会から今定例会までに派遣した議員については、議案集5ページの報告書のとおりです。

以上で諸般の報告を終わります。

### 日程第4 議案一括上程

#### ○議長（坂口久信君）

日程第4. 議案の上程。

町長提案の報告第2号及び議案第52号から議案第79号までを一括上程いたします。

町長の提案理由の説明を求めます。

#### ○町長（岩島正昭君）

皆さんおはようございます。平成19年第4回太良町議会定例会第3回を招集いたしましたところ、議員各位におかれましては元気な姿で、しかも、全員の出席を賜りありがとうございます。

それでは、報告第2号から議案第79号まで、順を追って提案理由を説明させていただきます。

報告第2号は、平成18年度町立太良病院事業会計継続費精算報告についてであります。

町立太良病院建設整備事業を平成16年度、17年度及び18年度の3カ年継続事業で実施をし、平成18年度で終了いたしましたので、地方公営企業法施行令第18条の2第2項の規定に基づき報告をいたします。

内容を申し上げますと、全体計画の総事業費が2,366,547千円で、実績額が2,281,879,740円となっております。

財源の内訳でございますが、企業債については計画額、実績額ともに1,694,100千円となっております。国県補助金につきましては、計画額が77,521千円に対し、実績額が78,733千円となっております。一般会計出資金については、計画額、実績額ともに427,457千円となっております。さらに、損益勘定留保資金が計画額167,469千円に対し、実績額が81,589,740円となっております。

次に、議案第52号は、政治倫理の確立のための太良町長の資産等の公開に関する条例の一部を改正する条例の制定についてであります。

政治倫理の確立のための国会議員の資産等の公開等に関する法律の一部改正に伴い、資産

等報告書等に記載する事項の改正を行うものであります。

次に、議案第53号は、太良町個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定についてであります。

郵政民営化法などの施行に伴い、条例の規定を整理するため所要の改正を行うものでございます。

次に、議案第54号は、太良町税条例の一部を改正する条例の制定についてであります。

平成19年度税制改正により地方税法等の一部が改正されたことに伴い、太良町税条例の一部を改正する必要があるため、また、軽自動車税の納期を変更するため、税条例の一部を改正するものであります。

主な改正点は2点あります。

第1点目は、信託法などの改正により町民税における法人税割の納税義務者を新たに追加するものであります。新信託法により自己信託の創設など信託類型が多様化されたことに伴い、信託段階で法人課税される法人課税信託の受託者の信託財産から生じる所得については、当該受託者の固有資産から生ずる所得とは区分し、法人課税信託を受託した個人を会社とみなし、その信託財産から生ずる所得に対し、法人税割額を課するものであります。

なお、太良町内に改正規定に該当する納税義務者は、現在のところいらっしゃいません。

第2点目は、軽自動車税の納期を4月から5月に変更するものであります。軽自動車税は、4月1日現在の登録状況により賦課されます。本町はこれまで納期を4月中とし、納税通知書を4月中旬に発送しておりますが、約10日間での3月異動分を含む課税客体の把握には相当無理が生じておりますので、来年度から納期を5月中に変更するものであります。

なお、本町以外の県内市町の納期は、すべて5月中であります。

以上、所要の改正を行うものでございます。

次に、議案第55号から議案第62号までは、公の施設において指定管理者制度の導入に伴う関連議案であります。

中山キャンプ場、自然休養村管理センター、農村公園、健康の森公園、竹崎城址展望台公園及び特産品等展示販売所の設置及び管理に関する条例の制定と、町の体育施設、B & G海洋センターの設置及び管理に関する条例の一部改正において、指定管理者制度の導入に対応できるよう所要の改正を行うもので、関係する8議案を提案するものであります。

次に、議案第63号は、佐賀縣市町総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び組合規約の変更についてでございます。

平成19年9月30日をもって川副町、東与賀町及び久保田町並びに川副町・東与賀町清掃組合を佐賀縣市町総合事務組合から脱退させること、同年10月1日から佐賀県後期高齢者医療広域連合を佐賀縣市町総合事務組合に加入させることに伴い、佐賀縣市町総合事務組合を組織する地方公共団体の数を減少させること及び佐賀縣市町総合事務組合規約を変更すること

を協議することについて、地方自治法第290条の規定により、議会の議決を求めるものであります。

次に、議案第64号は、佐賀県後期高齢者医療広域連合を組織する地方公共団体の数の減少及び規約の変更に係る協議についてであります。

川副町、東与賀町及び久保田町が佐賀市に編入されることにより、平成19年9月30日をもって佐賀県後期高齢者医療広域連合から脱退するため、地方自治法第291条の3第1項の規定により、佐賀県後期高齢者医療広域連合を組織する地方公共団体の数が減少し、佐賀県後期高齢者医療広域連合規約を変更することについて、同法第291条の11の規定により、議会の議決を求めるものであります。

次に、議案第65号は、平成19年度道越地区広域漁港整備事業2号防波堤新設工事請負契約の締結についてであります。

本案は、平成19年8月17日に指名競争入札の結果、86,625千円で、太良町大字大浦乙1203番地1、株式会社肥前建設、代表取締役川島新一が落札されたので、請負契約の締結について、議会の議決を求めるものであります。

参考までに指名業者を申し上げます。増田建設株式会社、副島建設株式会社、株式会社肥前建設、岡本建設株式会社、唐津土建工業株式会社、株式会社岸本組佐賀支店、以上6社です。

次に、工事概要を申し上げます。

堤体工65メートル、鋼管くい製作、打設24本、プレキャスト版製作1個、被覆工一式。

工期については、議決日の翌日から平成20年3月25日までとなっております。

予定価格については、101,850千円で設定をしております。

次に、議案第66号は、平成18年度町立太良病院事業会計決算の認定についてであります。

平成18年度の決算の概要については、決算書の1ページをごらんください。

まず、収入については、第1款. 病院事業収益が672,024,257円、第2款. 訪問看護ステーション事業収益が12,546,585円、第3款. 介護保険事業収益が12,135,314円で、収入合計が696,706,156円となっております。

次に、支出については2ページをごらんください。

第1款. 病院事業費用が933,434,266円、第2款. 訪問看護ステーション事業費用が11,788,480円、第3款. 介護保険事業費用が23,632,319円で、支出合計が968,855,065円となっており、差し引き272,148,909円の赤字決算となりました。

なお、約270,000千円の赤字が出た要因を申し上げますと、新病院の駐車場整備のため、旧病院をすべて解体したわけですが、この解体に伴う旧病院の未減価償却費97,585,491円の固定資産除去損が出たこと、旧病院の解体費51,750,882円を計上したこと、さらに新病院の減価償却費が127,511,630円となったことが上げられます。この合計額276,848,003円が赤字

要因となったということでございます。

次に、資本的収入及び支出であります、決算書の3ページをごらんください。

まず、支出のほうから申し上げます。

第1款. 資本的支出の第1項. 建設改良費は、総額121,380,761円を執行しております。

次に、第2項. 企業債償還金として10,272,839円を支払っております。

これらに対する財源といたしましては、収入の第1款. 資本的収入の第1項. 企業債で52,100千円、第2項. 一般会計からの出資金38,648千円、第3項. 国庫補助金3,643千円を充当し、不足分の37,262,600円につきましては、病院の自己財源から充当をいたしております。

次に、議案第67号は、平成18年度太良町水道事業会計決算の認定についてであります。

平成18年度の決算の概要につきましては、決算書の1ページをごらんください。

事業収益53,226,280円、事業費49,024,296円であります。

当年度の利益は4,201,984円となっております。

資本的支出については、2ページをごらんください。

資本的支出13,974,596円で、資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額13,974,596円は、過年度分損益勘定留保資金及び当年度分損益勘定留保資金で補てんをいたしております。

次に、議案第68号は、平成18年度太良町一般会計歳入歳出決算の認定についてであります。

平成18年度の決算状況につきましては、決算書にそれぞれ詳しく記載しておりますが、まず、決算書の195ページ、実質収支に関する調書をごらんください。

平成18年度の歳入歳出決算額は、歳入総額4,559,867千円、歳出総額4,491,977千円、歳入歳出差引額67,890千円となっております。

この差引額につきましては、財政調整基金積立金に30,000千円、残りを翌年度繰越金として30,277千円財政措置をいたしております。

次に、財産関係について説明いたします。

295ページをごらんください。

平成18年度末の土地及び建物で、土地の面積は1,254万9,518平方メートル、建物の延べ面積は5万5,997平方メートル、うち木造が5,066平方メートル、非木造が5万931平方メートルとなっております。

出資金につきましては、297ページをごらんください。

平成18年度末の出資による権利の現在高は、90,355千円となっております。

有価証券につきましては、平成18年度末で50千円となっております。

物品につきましては、298ページから303ページにそれぞれ記載しておりますので、後ほどごらんいただきたいと思います。

基金につきましては、304ページをごらんください。

平成18年度末の基金積立金の状況は、一般会計で3,782,194千円、特別会計では国民健康保険給付費基金が100,220千円、山林育成基金が303,105千円、簡易水道事業基金が42,732千円、一般会計と特別会計の合計では4,228,251千円となっております。

また、定額運用基金の運用状況につきましては、305ページに記載しておりますので、後ほどごらんください。

今後とも、自主的で主体的な活力ある町づくりを目指し、さらに健全で、節度ある財政運営に努力してまいります。

次に、議案第69号は、平成18年度太良町老人保健特別会計歳入歳出決算の認定についてでございます。

平成18年度の決算の概要につきましては、決算書の212ページをごらんください。

歳入総額1,445,919千円、歳出総額1,441,498千円、歳入歳出差引額4,421千円となっております。

この差引額につきましては、全額翌年度へ繰越金として財政措置をいたしております。

次に、議案第70号は、平成18年度太良町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定についてであります。

平成18年度の決算の概要につきましては、決算書の249ページをごらんください。

歳入総額1,616,014千円、歳出総額1,499,574千円、歳入歳出差引額116,440千円となっております。この差引額につきましては、基金積立金に60,000千円を、残りを翌年度繰越金として56,440千円財政措置をいたしております。

次に、議案第71号は、平成18年度太良町山林特別会計歳入歳出決算の認定についてであります。

平成18年度の決算の概要につきましては、決算書の262ページをごらんください。

歳入総額28,153千円、歳出総額24,740千円、歳入歳出差引額3,413千円となっております。この差引額につきましては、全額翌年度への繰越金として財政措置をいたしております。

次に、議案第72号は、平成18年度太良町簡易水道特別会計歳入歳出決算の認定についてであります。

平成18年度の決算の概要につきましては、決算書の279ページをごらんください。

歳入総額80,876千円、歳出総額78,441千円、歳入歳出差引額2,435千円となっております。この差引額につきましては、基金積立金に1,200千円、残りを翌年度繰越金として1,235千円財政措置をいたしております。

次に、議案第73号は、平成18年度太良町漁業集落排水特別会計歳入歳出決算の認定についてであります。

平成18年度の決算の概要につきましては、決算書の294ページをごらんください。

歳入総額54,241千円、歳出総額51,604千円、歳入歳出差引額2,637千円については、全額

翌年度への繰越金として財政措置をいたしております。

次に、議案第74号は、平成19年度太良町一般会計補正予算（第2号）についてであります。

平成19年度太良町一般会計補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

歳入歳出予算の補正、第1条、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ19,141千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ4,710,607千円とする。

第2項、歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、第1表歳入歳出予算補正による。

それでは、歳出の主なものから説明をいたします。

まず、予算書の14ページをごらんください。

交通安全対策費の工事請負費2,000千円は、J R 振興策として取り組むもので、県道竹崎上田古里線に歩行者の安全対策として照明灯を設置するための工事費であります。

17ページをごらんください。

塵芥処理費の佐賀県西部広域環境組合等負担金1,577千円は、塵芥処理施設建設に係る計画策定のコンサルタント委託料等22,674千円に対する太良町の負担金であります。

18ページをごらんください。

農地費の委託料と工事請負費の予算組み替えは、農道と町道との取り付け部分の改良費等に委託料の執行残を組み替えて執行するものであります。

水産総務費のガザミ畜養試験委託料2,149千円は、J R 振興策として取り組むもので、室内試験、野外試験、畜養効果の検証を行い、軟甲ガザミの品質向上を図るための畜養試験に係る委託料であります。

漁港建設費の漁港基準点測量業務委託料2,000千円は、町内5漁港に基準点を新たに設置するための費用であります。

19ページをごらんください。

道路新設改良費の国道広域農道連絡道路概略設計委託料1,630千円は、J R 振興策として取り組むもので、広域農道と国道の連絡道路として大浦地区に新設する町道の概略設計委託料であります。

同じく委託料の辺地対策事業測量設計委託料と辺地対策事業の工事請負費との予算組み替えにつきましては、全体的な事業を考慮し、まず、路線全体の設計委託を優先し、予算の組み替えを行ったところであります。

消防施設費の消防施設整備費補助金3,720千円は、津ノ浦地区消防格納庫・詰所の新築工事費に係る補助金であります。

20ページをごらんください。

小学校費、教育振興費の消耗品費500千円は、太良町出身で愛知県にお住まいの山崎直人氏からの御寄附により、氏の母校である多良小学校の図書購入経費として追加補正いたして



おります。

公民館費の地区公民館整備事業費補助金2,000千円は、津ノ浦地区の公民館新築工事に係る補助金であります。

次に、歳入の主なものについて御説明いたします。

10ページをごらんください。

国庫補助金5,647千円、県補助金1,057千円、11ページの県委託金522千円、寄附金500千円、13ページの雑入7,384千円の各歳入は、今回計上しました各事業の歳出補正額の特定財源として充当いたしております。

12ページをごらんください。

特別会計繰入金40,953千円と、次のページで過年度収入11,097千円は、歳出補正額の一般財源として計上いたしております。

なお、12ページの財政調整基金繰入金では、繰入金の減額を行い、財源の調整を行っております。

次に、議案第75号は、平成19年度太良町老人保健特別会計補正予算（第1号）についてであります。

歳入について説明いたします。

6ページをごらんください。

支払基金交付金の医療費交付金10,529千円及び審査支払手数料交付金562千円、国庫負担金の医療費負担金21,492千円、県負担金の医療費負担金747千円のそれぞれの追加補正は、過年度分医療費交付金などの精算によるものであります。

繰越金の4,420千円の追加補正は、前年度決算剰余金であります。

歳出は7ページをごらんください。

一般会計繰出金37,750千円の追加補正は、過年度分の精算による繰出金であります。

次に、議案第76号は、平成19年度太良町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）についてであります。

歳入について説明いたします。

6ページをごらんください。

療養給付費交付金の14,770千円の追加補正は、過年度分精算によるものであります。

繰越金の55,439千円の追加補正は、前年度決算剰余金であります。

歳出について説明いたします。

7ページをごらんください。

療養諸費の退職被保険者等療養給付費は、財源組み替えによるものであります。

一般会計繰出金の566千円の追加補正は、過年度分国民健康保険事務費繰入金の精算によるものであります。

予備費については、69,643千円を追加予算措置しております。

次に、議案第77号は、平成19年度太良町山林特別会計補正予算（第1号）についてであります。

歳入から説明いたします。

6ページ、繰越金3,113千円の増額補正は、前年度繰越金の確定に伴うものであります。

歳出は7ページをごらんください。

積立金1,400千円及び予備費1,713千円の増額補正は、前年度繰越金の確定に伴うものであります。

次に、議案第78号は、平成19年度町立太良病院事業会計補正予算（第1号）についてであります。

3ページをごらんください。

研究研修費、研究雑費100千円の増額補正は、学会等の参加負担金であります。

訪問看護事業費用の燃料費163千円の増額補正は、訪問看護の町外利用者の増によるものであります。

4ページをごらんください。

通所リハビリテーション事業費用の給与費1,455千円の減額補正は、当初予算で通所スタッフのうち正職員の准看護師1名の人件費を計上しておりましたが、異動により臨時看護師と入れかわったこと等による補正であります。

経費の職員被服費175千円の増額補正は、異動による職員と新規採用臨時職員のユニフォーム代であります。

燃料費322千円の増額補正は、通所リハビリで使用する車の増によるものであります。

修繕費から雑費までの増額補正は、庁用車1台を病院へ移管したことに伴う諸経費等であります。これらの財源につきましては、予備費で調整いたしております。

次に、議案第79号は、平成19年度太良町漁業集落排水特別会計補正予算（第2号）についてであります。

今回の補正は、前年度繰越金2,637千円を一般会計へ繰り出すための予算措置であります。

以上でございます。

#### ○議長（坂口久信君）

町長の提案理由の説明は終わりました。

これをもって本日の議事日程を終了いたしましたので、これにて散会をいたします。お疲れさまでした。

午前10時8分 散会

以上の会議の次第は、職員の記載したものであるが、その内容の正確であることを証するためここに署名する。

平成 年 月 日

議 長 坂 口 久 信

署名議員 牟 田 則 雄

署名議員 川 下 武 則

署名議員 見 陣 泰 幸